

「研究論文中間発表会 I 反省会が行われました」

2月4日(火)に令和7年度5年生研究論文中間発表会 I の反省会を大講義室で行いました。ゼミ長から、ゼミから学んだことや反省点などを話してもらいました。話をしてもらったゼミ以外でも多くの学びがあり、論文内容はもちろん、人間的にも成長に繋がったと思います。ゼミ長の皆さんの話を一部を紹介させていただきます。

- ・テーマ設定の難しさを感じた。しかし、周りの助言や先行研究、ゼミでのディスカッションを通じてより良いテーマ設定ができた。
- ・ゼミで、お互いの良いところを参考にして、よりよい発表に繋がった。ゼミのメンバーから新しい視点での質問などがあり、新たな発見があった。
- ・ルブリック評価を見て、自分ではわかりやすくしたつもりでも、相手に伝わり切れていない部分もあることに気がつくことができたので、今後改善していきたい。
- ・時間ごとにメンバーを変えたことで、色々なアドバイスがもらえてよかった。ゼミ形式でやることで、自分のテーマを客観視する機会になった。
- ・違ったテーマ(内容)を知ることができた。自分にしてほしい質問をしてもらうにはどのようにしたらよいかを考えるのが大切である。

ゼミ形式ですることによって、自分の中にはなかった新たな切り口で、テーマを見つめ直した生徒も多かったようです。新しい発見があったのは、ゼミのメンバーが普段授業や休み時間に一緒にいないメンバーだったからではないでしょうか。自分の生活を少し振り返ってみてください。例えば、2月に入ってから、毎日同じようなメンバーと過ごしていませんか。同じメンバーで過ごすことは居心地が良く、安心感がありますし、楽です。しかし、いつも同じメンバーだけでは、新たな発見は少ないのではないのでしょうか。今回のゼミのように、様々な人と交流する機会を自分で作ってみましょう。試しに、休み時間を普段過ごさないメンバーで過ごしてみたいかどうでしょうか。



ゼミ長から成果と課題について話してもらいました



研究部長、大内先生からお話いただきました。
今後のフィールドワークやデータサイエンスに向けて
しっかり準備していきましょう！

2月の行事予定 予定は変更になる場合があります。

日	曜	行 事	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	売店	備考
1	土	土曜学習会（理科講座）									
2	日										
3	月		1	2	3	4	5	6	7	○	
4	火	総探：中間発表会を振り返って	8	9	10	11	12	13	総	○	
5	水		15	16	17	18	19	20	21	○	
6	木		22	23	24	25	26	27	28	○	
7	金	LHR：フィールド	29	30	31	32	33	34	HR	○	
8	土										
9	日										
10	月		1	2	3	4	5	6	7	○	
11	火	建国記念の日									
12	水		15	16	17	18	19	20	21	○	
13	木	2学期末考査(前後期)	考	考	考	考				×	
14	金	2学期末考査(前後期)、4年海外研修説明会、 進路講演会（生徒向け）	考	考	考					×	
15	土										
16	日										
17	月	2学期期末考査(後期)	考	考	考					×	
18	火	2学期期末考査(後期)	考	考	考					×	
19	水	職員会議	15	16	17	18	19	20	21	○	
20	木	各種委員会	22	23	24	25	26	27	28	○	
21	金	⑦LHR：2学期の振り返り	29	30	31	32	33	34	HR	○	
22	土										
23	日	天皇誕生日									
24	月	振替休日									
25	火	総探⑥⑦データサイエンス講話	8	9	10	11	12	13	総	○	
26	水	④LHR：クラス分散会	15	16	17	18	19	20	21	○	
27	木		22	23	24	25	26	27	28	○	
28	金	①②4年式場準備	準	準	31	32	33	34	HR	○	

詳細は、
まなびポケットで
配信した文書等
をご確認ください。

※ 第三者への公開・開示や不当な目的での使用、複写及び複製を禁じます。